練馬区

清心幼稚園

野外保育

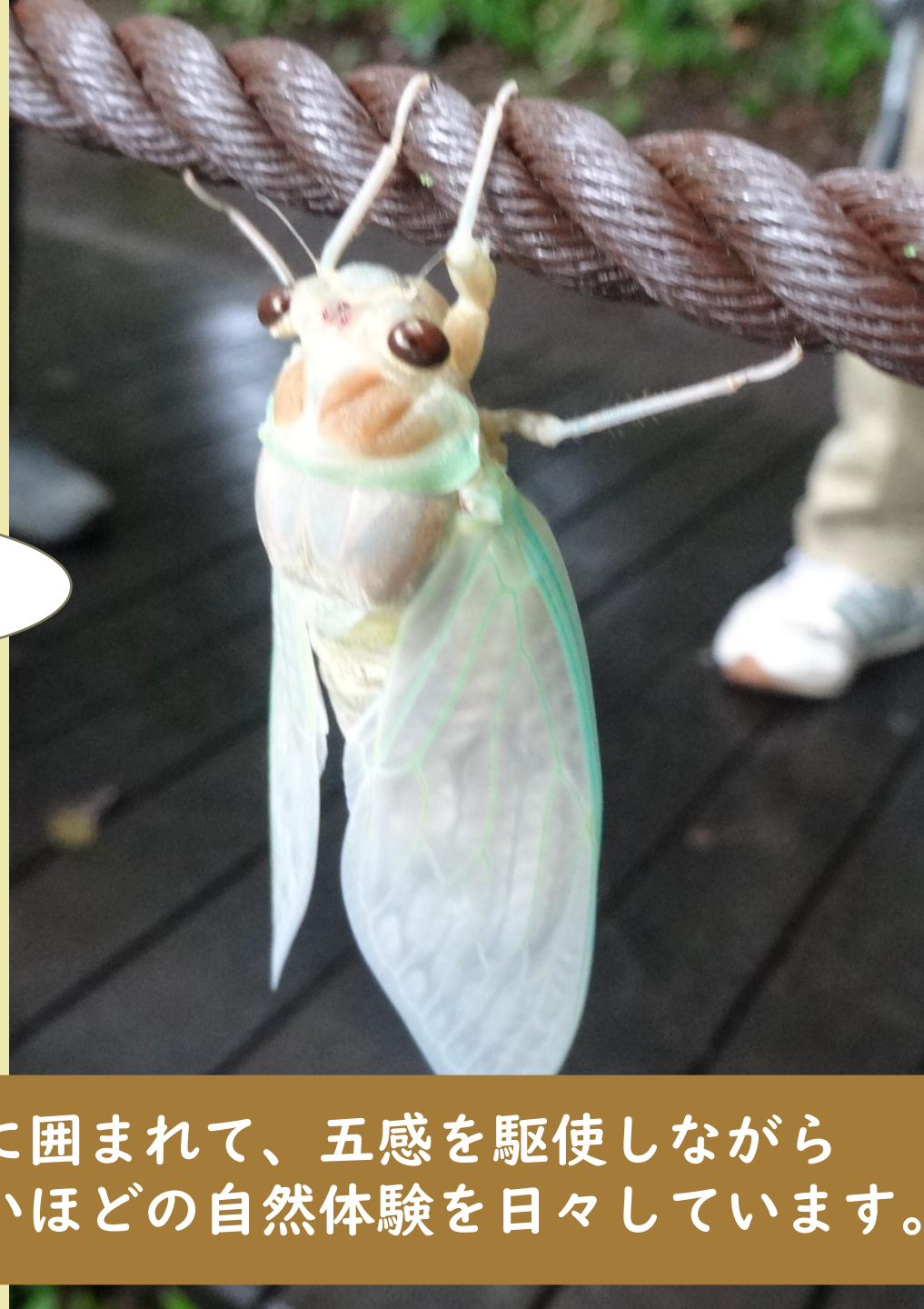
近くにある石神井公園で毎週野外保育を行っています。
季節ごとに変わる美しい自然や生き物との出会いを楽しんでいます

GLAND

ザリガニ釣り

アオダイショウとの出会い

スッポンにも・・・！？



子どもたちはたくさんの自然に囲まれて、五感を駆使しながら
都内に住んでいるとは思えないほどの自然体験を日々しています。

合鴨

4羽の合鴨は
子どもたちの
人気者です

野外保育で見つけたミミズを
食べさせてあげることも

ヤマモモ
園内には沢山の実りもあり、自分たちの手で
収穫して食べる体験もしています。

きゅうり

びわ

子どもたちが素材として
自由に使える**木の実ボックス**
があります。

子どもたちは
色々なものを作ります

自然物は製作だけでなく、おままごとにも取り入れています。
子どもたちにとって、草花や木の実はいつも身近な存在です。

令和2年度の
取り組み

令和２年度の保育の実態

5月30日（土）	入園式
6月1日（月）	保育開始
6月4日（木）	年中・長　お弁当開始
7月16日（木）	年少　お弁当開始
8月9日（土） ～23日（日）	お盆休み
8月28日（金）	終業式
8月29日（土） ～9月6日（日）	2学期準備休み

保育開始の週から

園に慣れてきた
様子を見て

例年は
8月いっぱい休園

2学期以降は
例年通りの予定

中止した行事など

・遠足

・プラネタリウム

・木工活動（父親参加）

・父母会総会

コロナ禍における園での見解

休園/消毒/マスク着用についての対応は日本小児科学会と日本小児医学会の見解に基づいて判断する。

子どもの

成長発達を最優先

に判断する。

「3密」は保護者に適応すると考える。
幼児の十分な発達には
互いの身体的接触が不可欠とし、
子ども同士のかかわりを優先して柔軟

○朝の検温を家庭にお願いし、
　登園時報告してもらう。
○朝、保育室に入る前に
　子どもの手をアルコール消毒。
○登園、降園時間を学年で時差をつけ、
　保護者が密にならないようにする。

園の考え方・対応を保護者に伝えたうえで、
出欠席などの最終判断は
ご家庭の考えで決定していただく。

心がけたこと

保護者へのアンケート

自粛期間中の家庭での様子を踏まえて保育に臨んだ

自粛生活の影響を考慮

・暑さに慣れておらず体力が以前よりも落ちている
・戸外で活動する機会が減り、ふっくらした様子
・反射神経が鈍くなり柱や子ども同士での衝突が増えた

より安全に意識しながら体を動かせる保育の内容

保育活動の説明や子どもの様子、
新型ウイルスの情報配信と園対応などを
これまで以上にブログや掲示を使い
丁寧かつ明確に発信するよう努める。

自粛期間中の対応

・園からのおしらせの配布
・月刊絵本の郵送
・担任からの直筆の手紙

精神的つながりを持つことに努めた

形を変えて行った行事

誕生会

全学年でホール（森の広場）に集まりその月の誕生日の子をお祝い。
様々なアーティストやゲストの演奏・演目を観劇する機会にも

↓

クラスや学年ごとの少人数で行い、
外部からのアーティスト・ゲストは呼ばずに
子どもの活動のきっかけとなるようなことを
担任が考えて劇などにしている

保育参観

各学年1日ずつ参観日を設け、全員の保護者が一斉に
保育室や園庭での子どもの様子を参観

2週間ほどの期間を設け
一日に4・5名ずつ、ゆったりと参観
子どもの活動中の導線もスムーズ
沢山の大人の目があるよりも、落ち着いた子どもたちの様子を参観していただくことができた。

雨の活動

雨が降っていても、あえて戸外に出て活動し、
雨という自然素材も楽しみます。

パッケージ型消火設備

ぽつぽつ

しゃーしゃー

じゃぼんじゃぼん

ぱちぱちぼん

ばしゃばしゃ

ぷんぷんぷらぷらぷらぷら

雨の音も素材として、活動に取り入れています。
「どんな音がした？」の問いかけに楽しい音が聞こえます。

雨ひとつでも、子ども一人ひとりで感じ方が違う！

組み合わせてダンスや歌などの
表現活動につなげ
他の子の良さや面白さに
楽しみながら気づいていく

どろんこ

土の園庭を活用し、日常的に水を出して
泥んこの活動を楽しんでいます。

紙に泥を投げつけたり、手形を付けるなど造形活動にも

園庭に置いてある木くずを泥に投げると、くっついた様子を見て
「泥は糊にもなるんだね！」と発見する姿も

泥んこになった後は自分で足を洗って拭いたり、
汚れた服も洗って干したりします。

こっぷ
おさら おわん

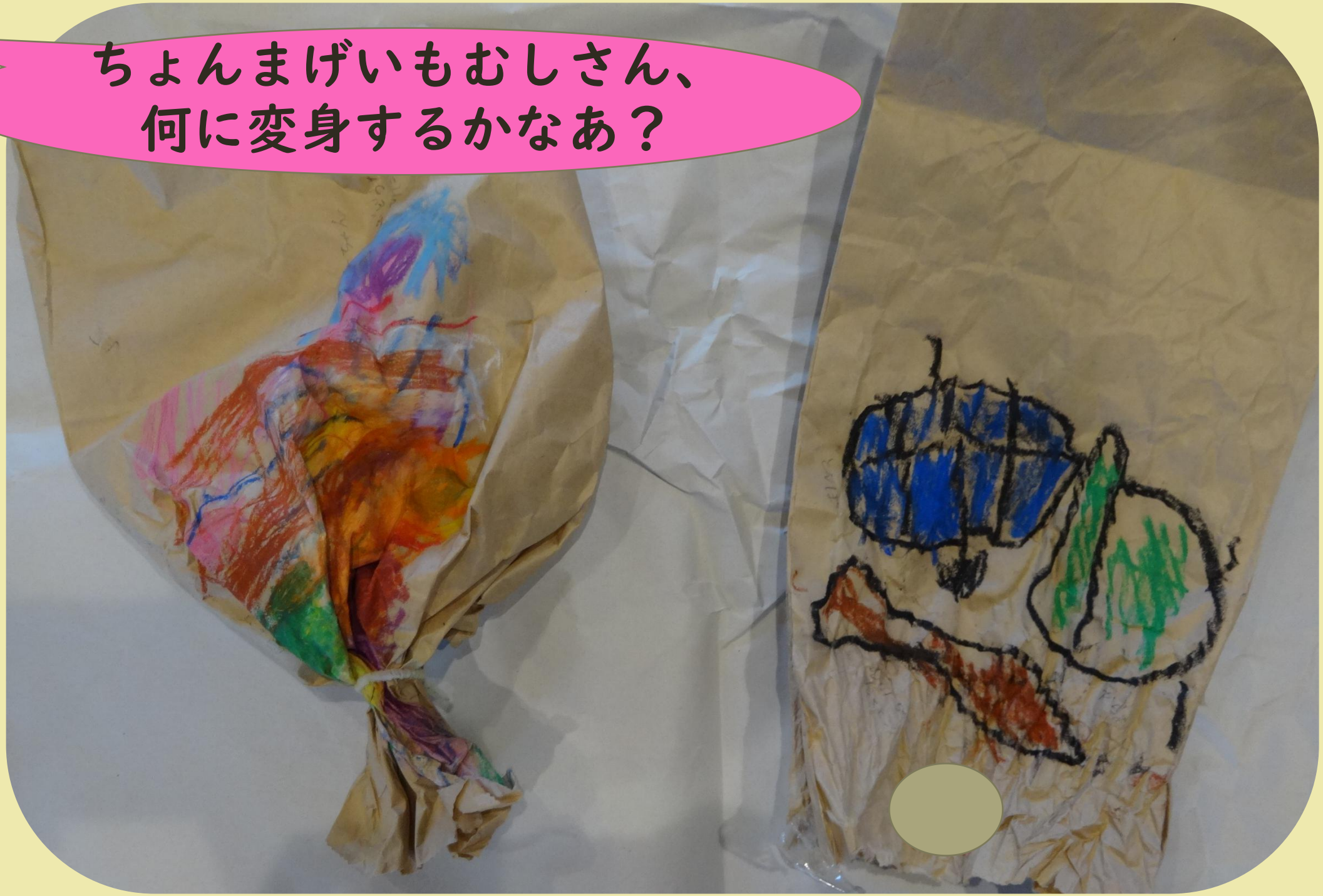
コロナも活動のきっかけに

心を開放させる活動として、広告や包装紙の模様を
コロナウイルスに見立て、塗りつぶす(=やっつける)活動も

保育期間が後ろにずれたことで、
幼虫が成虫になるまでをしっかりと見届けることもできました。

POOFAVE!

ちょんまげいもむしさん、
何に変身するかなあ？



たまごからうまれる
きょうりゅうちょうな
ぎょがのとさうるす.

にくをたべるよ
きょうりゅうのにく.

紙袋のたくさんある面を利用して
友達の前でお話を
発表する子もいました。

大人になって飛んでった
ちょんまげくんに
お手紙かこう…！

お礼にお話かんがえて
絵本つくってあげよう！！

絵の具の活動

年長組を中心に絵の具の活動を戸外で行うと
年中組や年少組も興味を持って自然と絵の具に触れ合おうとする様子もありました。

ALREAD
HUNGY
AREA

昨年度　年中組　海賊の活動

宝の地図

子どもたちの作った宝の地図から、
海賊の活動が始まりました。

宝を探そう！宝を隠したのは海賊だ！

かいぞくってなんだ！！？？

僕のことを探してるのは君たちかい？

かいぞく

そうです！
わたしたちです！！

手紙をきっかけにクラスで海賊への疑問がたくさん…

かいぞくさんは
どこにすんでるの？

かいぞくさんは
いつもなにをしているの？

かいぞくさんは
どんなふくをきているの？

おんなのかいぞく
はいるの？

みんなはどうおもう？

子ども一人ひとりが
イメージする海賊を
絵で描くことを提案

リボンを付けたかわいい海賊や、魔女をさらってしまう怖い海賊、
ツノが付いたカブトムシ海賊など、思い思いの海賊たちが描かれました。

海賊は海に住んでる！！

海賊は海に住んでいる！というイメージから
戸外で思い切り海を描く活動も行いました。

出来上がった海の前で劇をする姿も…

はじめての真夏の保育

夕涼み保育

- 年中、年長
- 7月21～23日の３日間
- 14時半～19時半の保育
- 影絵観劇
- 火おこしの活動

年少は・・・

色水
フィンガーペイント

8月3日からは
園庭でのプールで
水あそび

影あそび

夕涼み保育では、影絵劇の鑑賞後に保育室に白い布を用意しておくと興味を持った子どもたちが人形を作ったり、自分の影を写したりして影絵の活動が盛り上がりました。

火の活動

火の活動日は、マッチから火をおこす様子を鑑賞した後
自分たちで作った空き缶ランタンに火を灯してもらい、揺らめく火を味わいました。

Asahi

コロナ禍の保育を通して

コロナ禍の状況をきっかけに、
今までの保育の見直しや新たな挑戦ができた。

今後も前向きに捉えて柔軟に対応する
保育をしていきたい。